



長だより

No.10 R7.6.2(月)

先週(5月27日)、沼津市において保育園の門の前で、保護者が一瞬目を離れた隙に道路にとび出し、2歳の子が車にはねられるという悲惨な事故がありました。

報道全文 保育園前で2歳男児が車にはねられ重体
母親に引き渡した直後 目を離れた一瞬に道路へ
飛び出したか(静岡県・沼津市)

27日午後5時半ころ、沼津市大岡の保育園前の路上で、2歳の男の子が車にはねられる事故があり、男の子は重体となっています。

警察などによりますと、事故は保育園が男の子を母親に引き渡した直後に起きていて、男の子は母親が一瞬目を離れた隙に道路に飛び出したとみられています。

男の子は頭を打ち、搬送時には意識がなく重体とみられていて、病院で治療を受けています。

警察は、車を運転していた長泉町に住む54歳の女を過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕しました。

この記事を目にし、とっさに誰もが被害者にも加害者にもなり得ると……

事故というものは思うに、自然災害も含め偶発的に起こってしまうものと、防衛により防ぐもしくは、弱小化、弱体化出来るものがあると思います。

防げるもの事象は全力で防ぐ。これが大人の私達の責務であると思います。

どうか左記のような悲惨な事故が起こりませんよう園への送迎時、車から門に入るまで、お帰りの際も車に乗られるまでは手を繋いでお帰り頂きますようお願い致します。未就園のお子様につきましては特にご配慮頂きますようお願い致します。

※バスの乗降場所でも同様に、バスに乗るまで必ず手を繋ぐなど

安全を確保して下さい。

※駐車場内は、車が多数出入りし危険です。近隣のお宅への配慮も含めまして、お子様が駐車場内で遊ぶことがないよう、宜しくお願い致します。※南門ゴミ箱付近、奥の方でも遊ぶ事がないよう……

尊い命を出来る限りお守りしたく、切にお願い申し上げます。

